

議会運営委員会協議結果

日時：令和3年9月27日（月）

開会：午前10時00分

閉会：午前11時33分

場所：委員会室

1. 委員会審査結果について（別紙資料1）

【小野田靖局長】別紙資料1をお願いします。委員会審査結果は別紙のとおりです。本会議での採決についてですが、認定第1号は各会計単位で採決を行うこととし、一般会計は賛成多数であるため、挙手採決。特別会計は、JR半田駅前土地区画整理事業は、賛成多数であるため、挙手採決で、その他の乙川中部土地区画整理事業始め6事業は、全会一致のため簡易採決。認定2号は、賛成多数であるため、挙手採決。認定3号及び認定4号は、全会一致のため、簡易採決。以上の採決でよろしいかご協議をお願いします。

【竹内功治委員長】局長の説明のとおりでよろしいでしょうか。

了承

2. 討論の通告について

討論の通告：2件 中川健一議員 認定第1号（一般会計及びJR半田駅前土地区画整理事業特別会計）に対する反対討論

鈴木健一議員 認定第1号（一般会計）及び認定第2号に対する反対討論

【小野田靖局長】討論の通告は2件です。中川健一議員は、認定第1号のうち一般会計及びJR半田駅前土地区画整理事業特別会計に対する反対討論、鈴

木健一議員は、認定第1号のうち一般会計及び認定第2号に対する反対討論です。

【竹内功治委員長】局長の説明のとおりでよろしいでしょうか。

了承

3. 陳情について（別紙資料2）

陳情番号	陳情件名	送付委員会
14	国の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情書	議会運営委員会
15	「再審法（刑事訴訟法の再審規定）」の改正を求める意見書の採択を求める陳情書	議会運営委員会

【竹内功治委員長】会派持ち帰りとした陳情について、各会派の意見を伺います。まずは、陳情番号14についてお願いします。

【石川英之委員】不採択です。助成をしなくていいということではないが、現時点で、半田市で十分に手を差し伸べている。

【小出義一委員】採択です。教育の機会均等という観点からすれば、もう少し助成があってもいいと思う。

【坂井美穂委員】採択です。昨年度、愛知県の助成も国に上乘せし、かなり充実した助成になっている。公明党としては、子育て教育の国家戦略を打ち出し、私立の高校の授業料の実質無償化の段階的な対象拡大、公立と同じ年収910万円未満までの無償化を目指している。

【嶋崎昌弘委員】採択です。確かに私学と公立では差がある。この差を少しでも埋めたい。

【伊藤正興委員】採択です。いろいろな形でこれまで助成されてきたし、引き上げられてきてい

る現状を踏まえても、親の収入によって、子どもの進路進学先が変わってしまうのは課題。公立高校ですべてのものが対応できれば、こういった問題は起きないかもしれない。私学には私学の考え、教育方針があり、私学助成も一つの手段、方法である。すべての子どもたちに等しく教育機会の均等を与える必要がある。

【中川健一委員】採択です。基本的には、教育における選択の自由を増やすことは、全体的に教育の質を上げることになる。

【竹内功治委員長】それでは、陳情番号 1 4 は、採択 5、不採択 1 で、全会一致をみませんでした。よって、不採択とします。よろしいでしょうか。

了承

【竹内功治委員長】次に、陳情番号 1 5 をお願いします。

【芳金秀展副委員長】不採択です。趣旨も理解しますし、えん罪はあってはならないものと思っている。前回出されている内容、社会情勢も大きく変化がない中、国も協議を続けている。結論がでない複雑な問題と考えている。

【小出義一委員】採択です。えん罪はあってはならない。

【坂井美穂委員】不採択です。趣旨は非常に理解できる内容と思っているが、令和 3 年 3 月 1 7 日の時点での衆議院の法務委員会の中でも、川上法務大臣の発言として、請求審における証拠開示制度を設けることについては、法制審議会の中で議論がされたところであり、例えば再審請求審における証拠開示について、一般的なルールを設けることは困難、手続き行動が異なる再審請求審について、通常審の証拠開示制度を転用することは、整合しないといった、問題点が指摘された。専門家から出された意見を踏まえて慎重に検討する必要がある状況です。証拠開示制度の導入を求める意見の重みは、重いものと思っている。国の方では、ガバナンスプロジェクトチームを設け、

様々な問題について、しっかりと議論している最中であることから、地方議会から意見書を出す段階ではない。

【嶋崎昌弘委員】採択です。陳情者から話しを聞き、えん罪被害を守り、無実の人は無罪にするため。再審法は大正時にできたものなので、見直すところはあり、地域から上げて見直していくべき。検察庁が全部仕切っていて、証拠を出さない形になっていて、前例踏襲できている。

【伊藤正興委員】不採択です。様々な議論があるし、国の中で検討されていることは把握している。えん罪被害をなくさなければならないということも、重く受け止めなければならない問題と認識。意見が付託できるようであれば、この問題に関しては、国は早急に、これまでのことと、今後のことを踏まえて、しっかりと判断していかないといけないと考えている。

【中川健一委員】採択です。ただし、項番二、再審開始決定に対する検察の不服申し立ての禁止については、不服申し立ての権利をなくすことはおかしなことだと思うので、不服申し立てのやり方の改善は必要で、項番二は改善してもらえればと思う。

【竹内功治委員長】それでは、陳情番号15は、採択3、不採択3で、全会一致をみませんでした。よって、不採択とします。よろしいでしょうか。

了承

【竹内功治委員長】陳情番号14と15は、意見が分かれています。賛成された会派で意見書を提出される場合は、本日中に手続きをお願いしたいと思います。議運の協議題とする関係で、現段階において、意見書の提出を考えている会派があれば、教えてください。

【中川健一委員】みんなが賛成すれば、出せばいいと考えている。

4. コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出について（別紙資料3）

【竹内功治委員長】会派持ち帰りとした意見書について、各会派の意見を伺います。

【石川英之委員】採択です。全国市議会議長からの依頼で、反対する理由はない。

【小出義一委員】採択です。是非、地方税財源の充実を求めています。

【坂井美穂委員】採択です。

【嶋崎昌弘委員】採択です。全国市議会からでているため。

【伊藤正興委員】採択です。

【中川健一委員】不採択です。

【竹内功治委員長】それでは、採択5、不採択1で、全会一致をみませんでした。よって、不採択とします。よろしいでしょうか。

了承

【石川英之委員】賛成された会派を募って、意見書を提出したい。

【竹内功治委員長】賛成された会派で意見書を提出される場合は、本日中午に手続きをお願いいたします。

【小野田靖局長】意見書を提出される際の議運を開催しないといけないので、調整が必要です。最終日、午後2時から本会議が始まりますので、30分前の午後1時30分からで、よければ開催できますので、ご協議をお願いします。

【竹内功治委員長】9月29日、午後1時30分から、議運を開催したいと思います。よろしいでしょうか。

了承

5. 陳情の取扱いについて（別紙資料4）

【竹内功治委員長】別紙資料4をお願いします。これまでのご意見を踏まえ、委員長案を作

成しました。次回（10月12日）協議したいと思いますので、それまでに会派で話し合っておいてください。委員長案についてですが、3つあります。①陳情の提出者が趣旨説明をする時間についてですが、1つの議題につき、5分程度の趣旨説明の時間は長いと考えるため、趣旨説明の時間は3分程度に変更する。なお、趣旨説明だけで理解できない場合は、その後の質疑応答の時間を積極的に活用する。②半田市の現状を説明できない、また関係がない陳情の審査についてですが、提出者には、半田市の現状を理解した上で陳情を提出して頂きたいが、県や国全体で進める内容の陳情などもあり、それが難しいときがある。また、半田市議会は「開かれた議会」を目指していることから、審査する陳情の内容などに、一定の条件を付けることは行わず従来通りにする。③陳情の審査方法についてですが、事前に意見や可否の姿勢を示してまとめることは、事前審査の恐れがあるため行わない。また、審査については、議案の審査と同様に、意見は発言を求めた会派だけが言い、採決をもって各会派の意思の表明とする。委員長案に不明な点などがありましたら、お願いします。

【中川健一委員】①の1議案3分についてですが、1団体あたり、もしくは1人あたりの時間設定をした方がよいと思うが、そうした理由を教えて欲しい。②については、市民や市内で働いている者には、従来どおりでよいが、それ以外の場合は、議長預かりにすればよいし、請願という方法もあるが、そうした理由を説明して欲しい。

【竹内功治委員長】①は、1団体にしても、団体を分けてくることも考えられるため、議案ごととした。②は、提出者に制限を設けるべきではないと考えたためです。

【中川健一委員】②は、市民や市内で働いている人には、きちんと向きわないといけないうえに考えているため、そこに限定してもいいと考えています。

【渡邊昭司議長】意見書の内容が国家の問題から地方の問題まで幅広くあるが、委員長案をもとに、会派内でよく協議していただきたいと思います。

【小出義一委員】建設的な問題提起だと思います。次回までに会派内で十分議論し、みなさんと協議したいと思います。

【小野田靖局長】委員長案③の審査方法、採決についてですが、陳情の採決と、意見書の取扱いは分けて整理する必要があると思います。通常の議案の採決や陳情の常任委員会での採決は、多数決ですが、陳情の議運での採決は全会一致でなければ不採択としています。これにより、議運では、不採択だが、本会議場では意見書採択が起こるため、陳情の採決と意見書を分けて考え、通常の議案と同様に、陳情の採決も多数決採決にすることも考えた方がいいと思います。また、②については、半田市民が隣接市町に陳情を出したい場合も考える必要があるのではと、委員長にはお話ししました。

【竹内功治委員長】それでは、陳情の審査については、局長からの提案をしていただき、次回10月12日の議運で協議していきたいと思いますので、よろしくお願いします。

6. 事業評価について

【竹内功治委員長】今年度の事業評価について、会派に持ち帰りとしていましたが、ご意見をお願いします。

【石川英之委員】今年度に関しては、中止です。

【小出義一委員】今年度に関しては、中止です。

【坂井美穂委員】今年度については、コロナの影響で、タイミングも合わないので、中止です。

【嶋崎昌弘委員】コロナ延長のため、今年度は中止です。

【伊藤正興委員】中止です。

【中川健一委員】実施をお願いします。やめる理由がわからない。

【竹内功治委員長】スケジュールのこともあり、今日決めたいと思いますが、今年度やらないとい
けない理由を教えてください。

【中川健一委員】やめる理由がわからない。

【坂井美穂委員】次年度予算の確保のところのタイミングも合わないため、今年度は中止で
す。

【中川健一委員】予算でいえば、予算査定に入っているが、時期は3月です。10月に事業
評価をやれば、議会の意思は当局に伝わる。予算のタイミングといわれる理
由がわからない。

【竹内功治委員長】内容について、議論にならないので、今年度実施するかどうか、多数決で
決めたいと思います。今年度は、中止することに賛成の方の挙手をお願い
します。

«賛成多数（賛成6、反対1）»

【竹内功治委員長】賛成多数です。それでは、今年度の事業評価は、中止にしたいと思いま
す。来年度以降については、改めて、考えていきたいと思います。

7. 第8回半田市議会臨時会の会期日程について（別紙資料5）

11月25日（木） 1日間

【小野田靖局長】別紙資料5をお願いします。人事院勧告関係の補正予算で、11月2
5日（木）に第8回半田市議会臨時会を予定していますので、よろしくお
願いします。

【竹内功治委員長】11月25日（木）1日間ですが、局長の説明のとおりとして、よろし
いでしょうか。

了承

8. 第9回半田市議会定例会の会期日程について（別紙資料6）

12月7日（火）～ 12月17日（金） 11日間

【小野田靖局長】別紙資料6をお願いします。第9回半田市議会定例会は、12月7日（火）から12月17日（金）までの11日間を予定しています。一般質問通告受付期間は11月24日（水）午前9時から午後3時まで、ヒアリングは25日（木）、26（金）とします。この25日は、臨時会を予定していますが、午後の一部（3時の枠）で行いたいと考えています。また、30日（火）午前10時から議会運営委員会、午後1時30分から全員協議会を開催する日程となりますので、ご協議をお願いします。なお、会期中の日程は一般質問の人数により変更する場合がありますので、よろしくをお願いします。

【竹内功治委員長】12月議会の会期は、局長の説明のとおりとして、よろしいでしょうか。

了承

9. その他

（1）議会運営委員会の開催について

10月12日（火）午前10時00分	委員会室
11月15日（月）午前10時00分	委員会室
11月25日（木）委員会審査終了15分後	委員会室
11月30日（火）午前10時00分	委員会室

【小野田靖局長】10月12日は議会ICT化事業など、11月15日及び11月25日は臨時会、11月30日は定例会の関係の議運です。

【竹内功治委員長】10月12日は、陳情の取扱いと、議運の閉会中の調査事項も予定していますので、よろしくをお願いします。

(2) 全員協議会の開催について

10月12日(火) 午後1時30分 全員協議会室

11月 9日(火) 午後1時30分 全員協議会室

11月15日(月) 午後1時30分 全員協議会室

11月30日(火) 午後1時30分 全員協議会室

【小野田靖局長】10月12日と11月9日は懸案事項説明になります。11月15日は臨時会議案説明、11月15日及び11月25日は臨時会、11月30日は定例会の関係の全協です。なお、案件がない場合は、開催されませんのでよろしくお願いします。

(3) 政務活動費の運用指針について(別紙資料7)

«休憩»山田清一議員から、資料に基づき説明、質疑あり。

【竹内功治委員長】今回提案のあった「時事通信社のweb行財政情報サービス「iJAMP」の利用について、政務活動費として認めるか否かは、継続審議すること
で、よろしいでしょうか。

了承

(4) 議員勉強会について

10月6日(水) ビオぐるファクトリーHANDA 午前9時30分から(概ね2時間) 午前9時 市庁舎玄関前ロータリー集合

【小野田靖局長】議員勉強会については、記載のとおりですが、当日は、午前9時に市庁舎
玄関前ロータリーに集合してください。

【中川健一委員】直接行くことはできるか。

【小野田靖局長】現地の駐車場には限りがあります。

【竹内功治委員長】個別で行かれる方は、事務局に連絡してください。

(5) その他

【竹内功治委員長】その他、何かありますか。

なし